

令和5年度夏季特別展覧会
「不思議がいっぱい！なりわいの道具」を開催します
～八代の海や山、川、平野で用いられた^{なりわい}生業の道具を展示～

八代市立博物館未来の森ミュージアムでは、夏の特別展覧会は、夏休み期間中の子どもたちにも親しみやすいテーマで開催しています。

令和5年度は、「不思議がいっぱい！なりわい(生業)の道具」をテーマとして、多様な自然環境を持つ八代において、農業や漁業など、生きるために行う生産・生計活動に関し、用いられた様々な道具を紹介するものです。

本展覧会を通じて、市民が先人たちの知恵と工夫の跡を知ることにより、郷土八代への理解を深めていただくものです。

1. 展覧会 令和5年度夏季特別展覧会「不思議がいっぱい！なりわいの道具」
2. 会 期 令和5年7月14日(金)～8月27日(日)
休館日:毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)
3. 観覧料 一般400円(320円) 高大生300円(240円) 中学生以下は無料
※()内は 20名以上の団体料金 ※障がい者手帳等をご提示の方は無料
4. 内 容 詳しくはチラシ参照
出品点数76件(大半は当館所蔵品、一部は東陽石匠館及び平家の里所蔵)

【展示構成と主な出品作品】

- 1, なりわいの道具って? 水車
- 2, 海・川のなりわい シャクコネ ウナギカキ ウナギバサミ、ウナギボコなど
- 3, 平野のなりわい 鋤、犁、ガンヅメ、チョロチョロ、唐箕、粉卸しなど
- 4, 山のなりわい ヨキ、チョウナ、オガノコ、木馬、ナガカマなど
- 5, 八代の石となりわい 玄能、矢、アラノミ、ツルハシなど

5. 関連イベント(子ども体験講座)「むかしの道具をつかってみよう！」

場所:博物館講義室

日時:令和5年7月29日(土)・8月5日(土) ①9時30分～②10時30分～③11時30分～

※1. 各回定員5組まで ※学芸員の指導のもと、農具などの道具を使用・体験します。

※2. 電話による事前申し込みが必要です(7月10日9時より受付開始)

問合せ 八代市立博物館未来の森ミュージアム 学芸係 木村・鳥津
TEL 0965-34-5555

